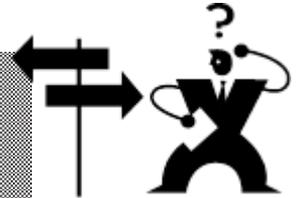




「自律」した日々を送るには…

生活の中の選択と決定



先日、「夢見る学校」という映画を見ました。公立中学校でも、校長の権限で多くのことができる…とのことでした。先週のコミュニティスクールでは委員長から、「校長の判断で、小規模校しかできないことをどんどんやってほしい。」と依頼されました。短い期間で同じような話を見聞きすることとなり、これも何かのお告げかと思ひ、何を選び、何を決めるか…「判断力」について書くことにしました。

「判断力」の前には知識・経験が必要になる。

私たちは、今この瞬間も「選択」「決定」しています。時間割が決まっています、チャイムによって先生の指示によって行動している中学生の皆さんであっても、実は「選択」と「決定」を繰り返しています。（先生の言うとおりにしていれば、間違いないだろう…という判断をしているんですね。）



みんなと同じではない、自分だけの行動をとるには勇気がいります。その行動が幸せに近づくのか、不幸に近づくのかわからないからです。だから人は、過去の事例を参考にし、他者に相談します。その結果、「まあ、みんな（or 去年）と同じならば間違いはないだろう。」と判断してしまうのですね。

つまり、「判断」する基準（自分軸）には裏付けが必要で、それは知識であったり、経験であったりします。全く裏付けのないことに挑戦するのは、無謀といえます。

「協働」と「創生」の意味するところ

生活の中のあらゆる「選択」と「決定」が知識と経験に基づくならば、「選択」と「決定」を重ねた人は、さらに精度の高い「判断」ができるようになりますよね。「橋北中学校をどのようにしていくか」といった大きな判断ができるかどうかは、日々の小さな判断の積み重ねと、判断の基準にするためのより新しい知識の吸収が必要である…と、思った次第です。



一人がもつ「知識」や「経験」はしれています。だからこそ、何人かと「協働」した方がいい。「協働」というと協力して作業することのように思うかもしれませんが、それは違います。多様な考えを持つ人が集まって、より良い判断をするために知恵を絞ることが「協働」です。みんなで考えることによって、できる限り正確な予測を立てて物事を進めることができます。そんな学校を「創生」したいと思っています。

第3回 コミュニティスクール 学校運営協議会を開催しました。

第3回目の学校運営協議会を開催しました。5限目の授業を参観していただいた後、全国学力・学習状況調査の結果やいじめ、不登校の状況を報告しました。また、部活動の地域移行や、学校指定物品の価格は正について協議しました。

- ◆個人で考える子、グループで考える子、それぞれの姿があって良かった。自由度が上がってきているように思える。
- ◆小規模校だからできることを、横並びを気にせず、どんどんやってほしい。
- ◆学調の結果を見ると、一定の成果が表れているように思う。日頃の取組に感謝する。
- ◆卒業した子どもが高校でタブレット PC を使用しているが、「クラスで2番目に上手く使える。」と言っていた。この3年生も高校生になったら、きっと困らずに使えると思う。



部活動の地域移行については、学校だけで考えることができないため、地域の人材を発掘するとともに地域で支える組織やシステムづくりについて、継続して協議を続けます。

2022 三泗地区高校展



【日時】令和4年11月5日（土）

- ・県立高校 13:00～16:00（15:30受付終了）
- ・私立高校 10:00～16:00（15:30受付終了）

先日配付した案内チラシが
当日の入場券となります。

【場所】三浜文化会館

***各高校の制服の展示もあるそうですよ。**

また、当日会場に行けない人向けの「高校展特設サイト」も開設されます。橋北中キャリア教育アドバイザー佐藤正倫先生の特別講演を聞くこともできますよ！！

【開設期間】令和4年10月24日（月）～令和5年 3月31日（金）

ユーザーIDとパスワードは、配布したチラシに記載しています。
右のQRコードからもアクセスできます。



文化祭についてのお知らせ（ZOOM 配信）

午後からの生徒発表（英語・弁論・合唱・音楽部等）を、ZOOMで配信します。

- ① 昨年の反省から、集音マイクを使用しますが、限界がありますのでお知りおきください。
- ② ID、パスワードは、後日配付するパンフレットに掲載します。